



6月 ちゅうりっぷだより

2026.6.1

梅雨の時期に入り、湿度があがることで過ごしにくい日も出てきますが、すでに夏日を記録する日もあり、これからもっと気温が上がり暑い日も増えてきます。今月末にはシャワーが始まり、生活の流れも少し変化を見せます。気温を見ながら、心地よく過ごせるように環境を整え過ごしていきたいと思ひます。

「アーメンするよ」

朝はみなでお集りして礼拝を守るようにしています。お友だちと一緒に何かをするのはまだ難しいですが、絵本が始まるとみんなの視線は一気に保育者の読む絵本に集まります。そのまま保育者の歌声で礼拝が始まり、讃美歌が始まると、体を揺らしてリズムを感じ、お祈りする保育者の声に耳を傾けてくれる子どもたち。この自然な流れは子どもたちの興味が生み出してくれています。みんなで一つの場所に集まり、顔をあわせ、同じフロアの仲間として安心できる関係になれるように関わっていきたく思います。また、5月18日には「大人に感謝する日の礼拝」を守りました。季節の行事はそれぞれに意味があり、子どもたちには絵本を通してお話を伝えています。もちろん、まだその意味を知ることはこれから先になってくるとは思ひますが、こうした経験の積み重ねを大切に関わらせていただいています。子どもたちからのおうちの方へのプレゼントも、今は保育者がお手伝いさせてもらっていますが、少しずつ自分で出来ることが増えて、同じ行事でも毎年違うものが出来上がってくると思ひますので、その成長を楽しみにしていただけたらと思ひます！



「手を添えて」

まだことばを話せないけれど、子どもたちは「肌」を通して世界と関わり始めています。中でも手は自分の目に見える一番身近な体の一部で、口に入れてあそび始めると「これはわたしの手！」と気づき、つぎは様々なものに触れていくあそびが始まります。自分の体をコントロールする第一歩です。食事面では、ミルクを飲むときに哺乳瓶に手を添えたり、コップやお汁のお椀を両手で支えるように持って自分の口まで運ぶことを大切に関わらせてもらっています。今の子どもたちの姿は大きくなった時の姿につながります。おうちでも、子どもたちの手に保護者の方が手を添えて、伝えてもらえたらと思ひます。



(お願い)

- すべての持ち物にお名前の記入をお願いします。
朝、おうちから履いて来られるオムツにも必ず記名してください。また、登園時はオムツが濡れているか確認していただき、濡れている場合はオムツ交換をしてからの受け入れをお願いします。
- 日中、暑くなっています。半袖を多めに引き出しの中に入れておいて下さい。

